

2021

福井大学連合教職大学院東京サテライト ラウンドテーブル

後援 福井大学大学院総合教職開発本部

つながる教育 つながる教職

社会とつながる教育・学校

2021年

参加無料・Zoomミーティング開催

11月13日 ± 10:00-16:30

コロナ禍で、学校外での実地の学習が難しい現状にあります。しかしながら、今後の学びを考えるにあたって、社会とのつながりは欠かせず、学習の機会・内容の両面で学校外における学習がより一層大切になります。「令和の日本型教育」答申でも「学習機会と学力の保障」のほかに「全人的な発達・成長の保障」「身体的・精神的な健康の保障」を目指し、学校と地域・社会が連携・協働し、一体となって子どもの成長を支えていく姿が求められています。

したがって、本ラウンドテーブルでは校種の違いも含めた“学校外の目”で自分たちの教育を見直すとともに、校種間や地域・社会との連携について、お互いに直面している悩みを打ち明けあいながら、大切にしたいこと、しなければならないこと、できることは何か、みなさんと協議していきたいと考えます。

第1部



講演会 松木 健一 (福井大学大学院理事・副学長)

国立大学法人福井大学大学院福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科長を経て現職。
文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会の教員養成部会長代理を勤める。

第2部

実践発表

「学校」が他校や地域・社会とつながることで、子どもの学びにどのような可能性が開かれるのでしょうか。実践されている幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校から、取り組みによる子どもの変容を、乗り越えるべき課題も含めて報告していただきます。

第3部

ラウンドテーブル

「ラウンドテーブル」では、4～5人ずつの小グループでテーブルを囲みながら、自分の実践を持ち寄り傾聴し、語り合います。参加者が自身の活動を省察すると同時に他者の実践を丁寧に聞き取るという交流の中で、これまでの固定観念や役割・常識から離れて新たな可能性を探っていく営みです。

校種や職種、立場の違いを超え、子どもたちの気づきや学びを互いに提供する対話によって、認識を深めていくことを目的として行います。講演を基調とし、各校の実践発表を聴きながら、今後の教育・学校の在り方について語り合える場となるようにしました。そうした学び合いを通して、明日へのヒントを見いだしていきたいと考えます。



参加申し込み〆切 11月5日(金)

PC・スマホから左の申し込みフォームでお願いします

<https://forms.gle/E1W17EwDd21BU4bT8>

お問い合わせ

dpdt.fktk@gmail.com

タイムテーブル

第1部

- 9:30～ 接続開始
- 10:00～11:00 講演会 松木 健一
(福井大学大学院理事・副学長)
- 11:00～11:45 質疑応答
- 11:45～12:00 事務連絡
- 12:00～13:15 休憩



第2部

13:15～14:30 実践発表

さくら認定こども園(福井市)・宮古島市立狩俣小学校
町田市立ゆくのき学園武蔵岡中学校
筑波大学附属坂戸高等学校 他

14:30～14:45 休憩

第3部

- 14:45～ ラウンドテーブル
～16:30 全体会
- 16:30 終了

